

【港北区】

※GREEN×EXPO 2027の事業に関係するものを抜粋し、原則原文のまま掲載しています。

※いただいたご意見のうち判別できない文字は●で表示しています。

- ・ 意義深い企画と思います。CO2対策は全世界的に必要と思います。CO2発生を抑えることに併行してCO2の吸収も大事です。横浜のソーラパネル、風車の設置の程度は知りませんが日本全体ではかなり進んでいると聞きます。森林を切り倒してのパネルの設置は禁止して、原発利用の拡大を図る方が今や効果は大きいと思います。パネルの廃棄問題についての横浜市の計画を聞いたことがありません。本企画をより活かすため再エネの中止の方が効果大だと思います。
- ・ 瀬谷駅からの移動の混雑がどうなるか心配である。
- ・ イベント内容が固まる都度、情報を発信してほしい
- ・ 入場料金が気になります。また期間パスポートはありますか？ボランティアのかかわりについてどのような内容があるか知りたいです。
- ・ なにがしたいのかわからない。(No.902の公共交通イメージに市長のいわれる日吉—新綱島—新横浜(相鉄東急)が入っていない。会場へのアクセスがわからない。) 二酸化炭素うんぬんは????
- ・ 各々のVillageの展示内容に興味があります。特にKids Village:子ども達が「自然と世界を学ぶ」具体的な内容となって子ども達の学びの場になる事を望みます。
- ・ 国際園芸博覧会と市民の活動かけ離れていると思った。国内外より多くの人がかくるとは思えない。自然というより人工的魅力を感じられない。

規模について、有料入場者数1000万人は来ません。大阪花博は、バブル真っ盛りで、地方から農協団体が来たと聞きます。赤字になる事は、間違いなく、Y150と同じ結果になります。花と緑では、里山ガーデンで、充分では、ないですか？また他都市でも、(北海道の富良野)花畑で観光客を集める取り組みをしていて、そちらのほうが魅力的だと思います。国際園芸博覧会ということで、海外のパビリオンも招致するということですが、大阪万博が2025年で、なぜ横浜花博は2027年なのか？来ないと思います。2015年、返還後、花博招致との新聞発表があり、市議さえも驚いたと、横浜市会の議事録にはあります。市長は夢のある花博を語りますが、実際は博覧会協会任せです。花博のポスターでは、なにも伝わってきません。税金の無駄遣いです。上瀬谷と聞いてもわからず、交通輸送計画は、上瀬谷ラインが間に合わず、最寄駅からシャトルバスとなった時点で破綻しています。バス運転手は足りません。自家用車で来る人の駐車場確保もできていません。新たなICも間に合いません。旧米軍施設で、手つかずの自然があったところを開発して行きます。生物多様性は質も量も圧倒的に少なくなります。これは、環境影響評価審査会の委員が令和5年7月31日の審査会で、述べられたことです。海軍道路の桜並木も道路を拡幅するために切られます。南側は2車線のままなので、渋滞の緩和にもなりません。上瀬谷は旧日本軍施設でもあり、砲弾が見つかっています。説明しないのですか？近隣住民にも事後報告ですが、それでいいのでしょうか？土壌汚染対策は大丈夫なのか？市長は、3万通以上の署名を集めた市民の意見に全く答えていないと聞いています。

- ・ 様々なアクセス法を提示いただけると良いです。会場が広いので移動方法も考えていただけると良いです。
- ・ 現在活動中の花・緑を造る(守る)団体だけではなく、今このグリーンエキスポに興味を抱いてないたくさんの市民に、単に来場することにとどまらず、何らかの形で参加する(したい)という意識を持ってもらうために最も大きなポイントとなるのは、自分たちの町のエキスポと思えるような周知方法、広報活動をしていくことだと思います。
- ・ 港北区から見ると遠方でどう行くか考えるだけで訪れる意欲がなくなりそうなイベントですが広報活動工夫して頂き、多くの人を訪れて緑や地球環境について考えるイベントになると良いと思います。
- ・ CO2削減と水中植物、里山の維持管理、防災拠点 集約→分散
- ・ やったら終わりではなく、持続性のあるプロジェクトにしてほしい。防災拠点構想はgoodだが常に人が集まる場所として、収入源ともなるものにすべき。企画されているのかもしれませんが、園芸教室(講演会)など育てる側の催しもあって良いのでは。
- ・ まだまだ知り渡っていないので広めてもらいたい
- ・ 広域災害拠点としての活用に期待します。ヘリポート等あれば道路が使えない時便利だと思いました。
- ・ 公園愛護会やハマロードサポーター等の皆様の活動によって街の景観が維持されている事を知りました。広域防災拠点の考えは素晴らしいと思います。一方1か所しかないのであれば不安にも思います。様々な災害に対応できるような方策を考えていただきたいと考えます。
- ・ 2027に参加した1人1人の方が自発的に取組み(小さな一歩)を行える様になれるような企画をして下さい。楽しみにしています。
- ・ 瀬谷駅からGREEN×EXPO2027会場までの道路はゆるやかな坂道を往復(行き帰り)希望です。
- ・ GREEN×EXPO2027(2027年横浜(名入れる)国際園芸博覧会)
- ・ 楽しみにしています。何か参加(お手伝い)などありましたら、教えて下さい。
- ・ 私は他県の友人にGREEN×EXPOの話をしていますが、まだまだ宣伝が足りないと思われます。もっと範囲を広げ周知して頂くよう願います。
- ・ 公園愛護会を通して宣伝活動をして盛り上げていけたらと思います。
- ・ 防災拠点…嬉しいことです。心配でした。ぜひ進めて下さい。
- ・ 何故EXPOを開催する必要があるのか？

- GREEN×EXPO、せっかく花や緑を植えるのならば、博覧会の終了後そのまま残すなり愛護会に配るなどして、なるべく花や緑を処分（廃棄）しないで欲しい。
- 横浜市の公園愛護会2500団体の皆さんに声掛けをして協力をお願いしてはいかがでしょうか？
- 横浜市の防災拠点センター構想を詳しく知りたい。
- 花いっぱい横浜となり、この博覧会が成功しますように。
- より深く緑・花の魅力を市民に知ってもらうために強い（育てるのが案外簡単な）花の種を配布（希望者）町内会を通してして下されば興味を持って頂けるのではないのでしょうか。
- 花博は知っていたけれど、その後そのまま残される事や日本ゾーンが日本政府の日本庭園なことは知らなかった。また広域防災拠点としての計画など知れて良かった。
- 説明の中でEXPO会場の予想図が表示されました。とてもわかり易かったです。これをスポット動画としてTVコマーシャルに使えませんか。目に訴えるのは強いと思います。
- 広い瀬谷を盛り上げたいですね。
- 何かの形でボランティア参加をしてほしいことは分かった。人を集めるのはやっぱり口コミが大事（1人10人声かけよう参加しよう）と伝える。
- GREEN×EXPO2027ますます楽しみです。
- 昨今の酷暑の中、少しでも木などで緑を増やすことは必須かと思います。EXPO跡地に木が一杯残されることを望みます。
- 最寄の駅からの会場までの行き方がわからない。
- 里山ガーデンとつながっているんだらうなーと思いながら聞いていましたが、GREEN×EXPOには犬は入場できますか？もちろん横浜市民は入場料は割引きありですよ？
- グリーンエキスポ ①緑化を拡大し環境を保全する②技術の改革、イノベーション、積極的CO2投資によりカーボンゼロを目指す 2027EXPO話の中味は①の草の根拡大に力点があり②はついでの取り組みに受け取られた！
- ボランティアに参加人などグループ植樹をして計画されて50年後、100年後の会場→（各区の区の木）ミズキを植える。